

# おなだか 勝 政治レポート

おなだか 勝 事務所 | 〒173-0024 板橋区大山金井町47-11 大山サンハイツ1階D号室 TEL 03-5926-8065 FAX 03-5926-8066  
Mail onamasa.10.10@jcom.home.jp HP http://onamasa.com/

## ◇第25回参議院選挙結果 ～7月4日公示 7月21日投開票～ 投票率 48.8%

政党名	議席数	選挙区	比例区	比例獲得票数	比例得票率
自民	57	38	19	1771万1862	35.37%
公明	14	7	7	653万6336	13.05%
立民	17	9	8	791万7719	15.81%
<b>国民</b>	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>348万1053</b>	<b>6.95%</b>
共産	7	3	4	448万3411	8.95%
維新	10	5	5	490万7844	9.80%
社民	1	0	1	104万6011	2.09%
れいわ	2	0	2	228万 764	4.55%
N国	1	0	1	98万7885	1.97%



国民民主党選挙区の当選者がマスコミ報道では3ですが、党籍を元々持っていたり、追加公認ということで、以下の4～6の皆さんが国会派に加わります。

1. 長野県 羽田 雄一郎
2. 静岡県 榛葉 賀津也
3. 愛知県 大塚 耕平
4. 岩手県 横沢 高德
5. 山形県 芳賀 道也
6. 広島県 森本 信治

比例区当選者

1. 田村 まみ
2. 磯崎 哲史
3. 浜野 喜史

支持率1%程度で低迷していた中で、得票率約7%、9名の当選は国民民主党初の国政選挙では、上出来とまではいかななくても、次の衆議院選挙へのはずみとなりました。

いずれにせよ、野党の選挙協力は不可欠であるので、早急に進めるべきであります。

◎東京選挙区 東京・神奈川・大阪・埼玉などの大都市圏での集票が課題です。

- |   |                |              |
|---|----------------|--------------|
| 当 | 1. 丸川 珠代 (自民)  | 1, 143, 458票 |
| 当 | 2. 山口 那津男 (公明) | 815, 445票    |
| 当 | 3. 吉良 佳子 (共産)  | 706, 532票    |
| 当 | 4. 塩村 文夏 (立民)  | 688, 234票    |
| 当 | 5. 音喜多 駿 (維新)  | 526, 575票    |
| 当 | 6. 武見 敬三 (自民)  | 525, 302票    |
| 落 | 9. 水野 もとこ (国民) | 186, 667票    |



新橋でのマイク納め式後



玉木代表の応援も及ばず



水野さんからの敗戦の弁



大山でも多くの皆さんに

## ◇最近の政治状況について

## 1. 共同会派結成で合意

8月20日、国民民主党と立憲民主党、さらに社会保障を立て直す国民会議が衆参両院で合同会派となることで同意をしました。自公政権に対峙して、国民の多くが望んでいる懸案事項について、大きな固まりとなって追求していく会派が誕生することは大きな意義があると思っています。今後、政策のすり合わせや会派名についての協議が加速していくとは思いますが、秋の臨時国会に間に合わせなくてはなりません。年内にもあるかと言われている衆議院の解散総選挙をにらんでの選挙区調整も加速していかなくてはなりません。



## 2. 韓国がGSOMIAを破棄

韓国では22日に国家安全保障会議を開いて、2016年に締結した日韓の軍事情報包括保護協定(GSOMIA)を破棄することを決定しました。元徴用工問題や慰安婦問題という歴史認識での対立から輸出規制問題と関係が悪化していた日韓関係ですが、まさかのGSOMIA破棄で、朝鮮半島に留まらずアジアの安全保障環境にも大きな影響を及ぼすことになります。

現状としては、日本政府は韓国に対して毅然とした態度を取ることは当然としても、米国などの協力も得つつ、今後は突き放すばかりでなく冷静に正常化に向けての努力も考えなくてはならないと考えます。

また、韓国・日本双方の国民感情が著しく悪化することが懸念されますが、近くて遠い国に逆戻りしないことを望むばかりです。

## 3. 日本のエネルギー政策について

日本の原発依存度は全エネルギー中約5%ですが、政府は再稼働を進めて2030年までにそれを20%にしようとして目論んでいます。ドイツは原発依存度を10%から2030年までにゼロにしようとしている状況下で、3.11を経験している日本がこの姿勢というのは理解しがたいものがあります。代替エネルギーとの兼ね合いから原発即停止とは現実的ではないものの、2030年代での原発ゼロを目指しましょう！

## 4. 国会での改憲議論について

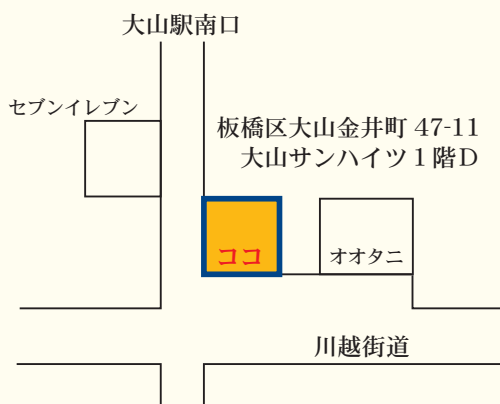
議論を封殺することは絶対にあってはならないと考えます。しかし、自民党の改憲4項目だけを対象とした改憲議論は危険であると思っています。各党がそれぞれの改憲案または加憲案を提出した中で議論をするべきです。ただし、今年の通常国会終盤で与党が求めに応じず、予算委員会を開催しなかった一方で、与党が都合の良い時だけ議論の場に出よ！というのは大きな矛盾です。

## 5. 「おなだか勝くんを励ます会」開催 ～6月23日 グリーンホール～

160人ものご来場をいただきましてありがとうございます。板橋区議選の敗北について、今後の私の方向性についてお話をさせていただきました。10テーブルそれぞれの代表の方々に激励の言葉を頂戴しましたが、本当に心温まるもので、決意を新たにいたしました。



## ＜新事務所のご案内＞



## ＜おなだか 勝 プロフィール＞

- ・板橋区立大山小、板橋二中  
都立小石川高校を経て、東京学芸大学教育学部卒
- ・3人の子どもも、大山小～板橋二中卒、  
長男、次男も小石川高校卒
- ・平成7年～31年まで板橋区議会議員在任  
国民民主党東京都第11区総支部長、国民民主党東京都連副会長
- ・板橋二中元PTA会長、現同窓会会長、小石川紫友同窓会副会長、  
大山青少年剣友会顧問、江戸神輿幸會睦青年会会長